



# 平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年10月30日

上場会社名 サンワテクノ株式会社  
 コード番号 8137 URL <http://www.sunwa.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 裕之

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員管理本部長 (氏名) 花山 一八

TEL 03-5202-4011

四半期報告書提出予定日 平成29年11月13日

配当支払開始予定日

平成29年12月8日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	67,348	34.7	1,773	63.9	1,951	76.9	1,359	78.0
29年3月期第2四半期	50,006	8.2	1,082	23.6	1,102	28.7	763	26.1

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 2,293百万円 ( %) 29年3月期第2四半期 49百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	98.11	
29年3月期第2四半期	54.47	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	70,805	25,737	36.3	1,857.20
29年3月期	64,816	23,637	36.5	1,705.66

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 25,737百万円 29年3月期 23,637百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		14.00		14.00	28.00
30年3月期		14.00			
30年3月期(予想)				14.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	139,000	19.2	3,500	16.1	3,800	18.2	2,650	67.3	191.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	14,438,000 株	29年3月期	14,438,000 株
期末自己株式数	30年3月期2Q	579,893 株	29年3月期	579,533 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	13,858,254 株	29年3月期2Q	14,024,707 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- 当社は、平成29年11月6日(月)にアナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後当社ウェブサイトに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	9
(1) 仕入、受注及び販売の状況	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、東アジア地域における地政学的リスク及び米国や欧州の政治動向や金融資本市場の変動の影響等に伴い景況に対する不透明感があるものの、政府による継続的な経済政策効果を背景に、設備投資や雇用・所得環境に改善の動きが見られ、依然として緩やかな回復基調が続いております。

当社グループの関連しております産業用エレクトロニクス・メカトロニクス業界におきましては、スマートフォン向け及び自動車向けの需要が堅調を維持しております。また、半導体関連業界・産業機械業界につきましても、ロボットや半導体製造装置等の市場の好調が続いております。

このような環境の中で当社グループは、第9次中期経営計画（**Challenge 1500**）の2年目も引き続き重点施策を推進しております。電機・電子・機械分野の最新技術と優れた製品情報を融合させたコアビジネスに、ものづくりの先鋭化をサポートするエンジニアリング力とグローバルSCMソリューションをプラスし、グローバルに活躍する独立系技術商社として新たな価値を生み出す取組みを行っております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高673億48百万円（前年同期比34.7%増）、営業利益17億73百万円（前年同期比63.9%増）、経常利益19億51百万円（前年同期比76.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益13億59百万円（前年同期比78.0%増）となり、前年同期を上回る結果となりました。

部門別の業績は次のとおりであります。

#### [電機部門]

電機部門では、産業機械業界の製造設備向けの電機品の販売が増加いたしました。この結果、当部門の売上高は123億90百万円（前年同期比35.9%増）となりました。

#### [電子部門]

電子部門では、自動車関連業界、産業機械業界向けの電子部品の販売及び社会インフラ設備向けの電子機器の販売が増加いたしました。この結果、当部門の売上高は503億39百万円（前年同期比37.1%増）となりました。

#### [機械部門]

機械部門では、電子部品業界向けの生産設備の販売が増加いたしました。また、FPD（フラットパネルディスプレイ）関連業界向けにおいては搬送設備の販売が増加いたしました。生産設備の販売は一部減少いたしました。この結果、当部門の売上高は46億19百万円（前年同期比10.4%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。なお、売上高については、セグメント間の内部売上高又は振替高を含めた売上高で表示しております。

#### ① 日本

産業機械業界の製造設備向けの電機品の販売、自動車関連業界、産業機械業界向けの電子部品の販売及び社会インフラ設備向けの電子機器の販売、電子部品業界向けの生産設備の販売が増加いたしました。また、FPD関連業界向けにおいては搬送設備の販売が増加いたしました。生産設備の販売は一部減少いたしました。この結果、売上高523億85百万円（前年同期比27.6%増）、営業利益9億35百万円（前年同期比24.5%増）となりました。

#### ② アジア

アジア地域では、産業機械業界向けの電子部品の販売及び電機品の販売が増加いたしました。この結果、売上高177億34百万円（前年同期比49.7%増）、営業利益6億74百万円（前年同期比118.3%増）となりました。

#### ③ 欧米

欧米では、FPD関連業界向けの電機品の販売及びアミューズメント向けの電子部品の販売が増加いたしました。この結果、売上高37億58百万円（前年同期比98.6%増）、営業利益1億62百万円（前年同期比868.1%増）となりました。

#### ④ その他

売上高は7億47百万円（前年同期比5.5%増）、営業損失3百万円（前年同期は営業利益2百万円）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、708億5百万円となり前連結会計年度末に比べ59億89百万円増加しました。商品及び製品、投資有価証券（投資その他の資産）の増加が主な要因であります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、450億68百万円となり前連結会計年度末に比べ38億89百万円増加しました。電子記録債務及び長期借入金の増加が主な要因であります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、257億37百万円となり前連結会計年度末に比べ20億99百万円増加しました。利益剰余金及びその他有価証券評価差額金の増加が主な要因であります。

## (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ7億50百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末には70億26百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は13億1百万円となりました。これは主に、売上債権の増加（6億67百万円）、たな卸資産の増加（29億14百万円）、法人税等の支払（7億28百万円）等による減少がある一方で、税金等調整前四半期純利益（19億51百万円）、仕入債務の増加（12億50百万円）等により一部増加したものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は66百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出（35百万円）等によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は21億44百万円となりました。これは主に、長期借入れによる収入（24億円）による増加がある一方で、配当金の支払（1億94百万円）等により一部減少したものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の国内経済の見通しは雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかに回復していくことが期待されます。このような環境の中で、第9次中期経営計画（**Challenge 1500**）の重点施策に関する取組みが効果を上げたことにより、前回予想を上回る水準で推移していることから、平成29年7月28日発表の通期の業績予想を修正いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,759	7,510
受取手形及び売掛金	34,141	34,810
電子記録債権	7,027	6,882
商品及び製品	6,071	8,979
仕掛品	25	1
その他	1,590	1,873
貸倒引当金	△108	△109
流動資産合計	55,507	59,948
固定資産		
有形固定資産	3,056	3,132
無形固定資産	222	195
投資その他の資産	6,030	7,528
固定資産合計	9,309	10,857
資産合計	64,816	70,805
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,858	17,492
電子記録債務	13,324	14,813
短期借入金	1,289	1,288
1年内償還予定の社債	1,200	1,200
未払法人税等	675	513
引当金	67	107
その他	2,181	2,112
流動負債合計	36,596	37,528
固定負債		
長期借入金	2,300	4,700
長期末払金	613	613
役員退職慰労引当金	68	72
退職給付に係る負債	868	871
その他	731	1,282
固定負債合計	4,581	7,539
負債合計	41,178	45,068
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,553	2,553
資本剰余金	1,958	1,958
利益剰余金	16,950	18,116
自己株式	△427	△427
株主資本合計	21,034	22,199
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,134	3,165
為替換算調整勘定	468	372
その他の包括利益累計額合計	2,603	3,537
純資産合計	23,637	25,737
負債純資産合計	64,816	70,805

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	50,006	67,348
売上原価	43,674	59,403
売上総利益	6,331	7,945
販売費及び一般管理費	5,249	6,172
営業利益	1,082	1,773
営業外収益		
受取利息	10	5
受取配当金	41	42
仕入割引	27	18
受取家賃	57	55
為替差益	—	54
その他	71	39
営業外収益合計	208	216
営業外費用		
支払利息	20	25
手形売却損	—	0
売上債権売却損	5	7
為替差損	154	—
その他	8	5
営業外費用合計	188	39
経常利益	1,102	1,951
特別利益		
投資有価証券売却益	36	—
特別利益合計	36	—
特別損失		
投資有価証券売却損	3	—
投資有価証券評価損	10	—
特別損失合計	13	—
税金等調整前四半期純利益	1,125	1,951
法人税等	361	591
四半期純利益	763	1,359
親会社株主に帰属する四半期純利益	763	1,359

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益	763	1,359
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	139	1,030
為替換算調整勘定	△952	△96
その他の包括利益合計	△813	934
四半期包括利益	△49	2,293
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△49	2,293
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,125	1,951
減価償却費	148	151
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2	△15
受取利息及び受取配当金	△51	△48
支払利息	20	25
為替差損益 (△は益)	△30	△14
投資有価証券売却損益 (△は益)	△33	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	10	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△748	△667
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△530	△2,914
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,086	1,250
その他	9	△314
小計	1,004	△596
利息及び配当金の受取額	51	48
利息の支払額	△20	△24
法人税等の支払額	△222	△728
営業活動によるキャッシュ・フロー	812	△1,301
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△19	△35
投資有価証券の取得による支出	△16	△17
投資有価証券の売却による収入	95	—
その他	△20	△13
投資活動によるキャッシュ・フロー	38	△66
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	600	2,400
長期借入金の返済による支出	△600	—
リース債務の返済による支出	△74	△61
自己株式の取得による支出	△372	△0
配当金の支払額	△200	△194
財務活動によるキャッシュ・フロー	△647	2,144
現金及び現金同等物に係る換算差額	△571	△26
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△368	750
現金及び現金同等物の期首残高	5,875	6,275
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,506	7,026

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

また、見積実効税率を使用できない場合は、税引前四半期純利益に一時差異に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	日本	アジア	欧米	計				
売上高								
外部顧客への売上高	37,157	10,648	1,772	49,578	427	50,006	—	50,006
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,910	1,194	120	5,225	281	5,507	△5,507	—
計	41,068	11,843	1,892	54,804	709	55,513	△5,507	50,006
セグメント利益	751	308	16	1,077	2	1,079	2	1,082

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、国内子会社の事業活動を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額2百万円には、セグメント間取引消去1百万円及び棚卸資産の調整額1百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	日本	アジア	欧米	計				
売上高								
外部顧客への売上高	47,299	16,130	3,513	66,944	404	67,348	—	67,348
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,086	1,603	245	6,934	343	7,278	△7,278	—
計	52,385	17,734	3,758	73,879	747	74,627	△7,278	67,348
セグメント利益又は損 失(△)	935	674	162	1,772	△3	1,769	4	1,773

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、国内子会社の事業活動を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額4百万円には、セグメント間取引消去17百万円及び棚卸資産の調整額△12百万円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 3. 補足情報

## (1) 仕入、受注及び販売の状況

## ①商品仕入実績

当第2四半期連結累計期間の商品仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)	前年同期比 (%)
日本 (百万円)	47,476	133.7
アジア (百万円)	12,537	163.3
欧米 (百万円)	2,001	592.1
報告セグメント計 (百万円)	62,015	142.5
その他 (百万円)	271	79.8
合計 (百万円)	62,287	142.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ②受注状況

当第2四半期連結累計期間の受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (百万円)	前年同期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同期比 (%)
日本	50,826	130.9	17,374	143.7
アジア	17,371	163.8	6,954	137.7
欧米	3,342	171.7	1,031	90.0
報告セグメント計	71,540	139.2	25,360	138.7
その他	379	63.2	49	18.1
合計	71,919	138.4	25,410	136.9

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ③販売実績

当第2四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)	前年同期比 (%)
日本 (百万円)	47,299	127.3
アジア (百万円)	16,130	151.5
欧米 (百万円)	3,513	198.3
報告セグメント計 (百万円)	66,944	135.0
その他 (百万円)	404	94.7
合計 (百万円)	67,348	134.7

(注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。